

文部科学省委託事業 令和2年度沖縄県「がん教育総合支援事業」事業報告（中間）

1 趣 旨

学校におけるがん教育の充実を図るためには、がんに関する正しい知識と正しい認識、命の大切さについて正しく理解させ、深めることが必要であることから、本県では、文部科学省委託「がん教育総合支援事業」を実施する。

2 事業内容

- (1) がん教育沖縄県連絡協議会の開催
- (2) がん教育研修会の開催
- (3) がん教育教材検討委員会（モデル校による取り組み）
- (4) がん教育外部講師養成プログラム策定委員会

3 実施内容

(1) 連絡協議会について（年2回開催予定）

がん教育の推進を図るための「がん教育に関する計画」に対し指導・助言を行う

- ア 構成員 医師2人 県保健医療部1人 県教育委員会4人
沖縄県がん患者会連合会1人 総合教育センター研究主事2人 モデル校担当教諭
3人・校長3人

イ 第1回連絡協議会

日時 令和2年6月24日（火）14:30～16:30 県立図書館ホール

- 「がん教育に関する計画の作成・検討」
 - ・学校におけるがん教育の課題の把握
 - ・がん教育に関する支援体制と方針の協議
- 「がん教育研修会」について
- 「がん教育教材検討」について
- 「がん教育モデル校」における取り組みについて
- 「がん教育外部講師養成プログラム」策定について

(2) がん教育研修会について

学校教育を通じてがんについて学ぶことにより、健康に対する関心を持ち、正しく理解し、適切な態度や行動が出来る児童生徒を育成し、がん教育を進めていく。

教職員及び外部指導者等を対象にした「がん教育研修会」を開催し、効果的ながん教育の在り方について研修を行う。

ア 日時

令和2年7月28日（火）13:30～15:40

イ 対象

小・中・県立学校の保健体育担当教諭、保健主事、その他の教職員、各市町村教育委員会担当指導主事、各教育事務所担当指導主事、外部講師によるがん教育に関心のある方（医師・学校医・がん患者・経験者等）

ウ 研修方法

Web会議システム ZOOM を活用した研修

エ 内容

(ア) 行政説明 県教育庁保健体育課

(イ) 講義 「学校におけるがん教育の考え方・進め方」

講 師 聖心女子大学文学部 教授 植田 誠治 氏

(3) がん教育教材検討委員会 (年3回)

がん教育教材の効果的な指導方法を検討し、指導参考資料の検討・作成を行う。

ア 構成員 医師1人 モデル校担当教諭3人 沖縄県がん患者会連合会1人

保健体育代表教諭3人 総合教育センター研究主事2人 県教育委員会2人

イ (ア) 第1回がん教育教材検討委員会 日時場所：令和2年8月26日(金)15:00～17:00

○がん教育支援事業に関する沖縄県連絡協議会要項の確認

○令和元年度の取り組み

○小・中・高学習指導要領におけるがん教育の位置づけ

○教材検討のグループ編成及び教材検討

(イ) 第2回がん教育教材検討委員会 日時場所：令和2年9月11日(金)15:00～17:00

○モデル校における公開授業・検証授業について

○小・中・高各グループ作成の指導案検討

・モデル校の生徒の実態

・学習内容の絞り込み

・指導の工夫 (教材の選定)

(4) がん教育外部講師養成プログラム策定委員会 (年1回予定⇒2回へ変更)

学校におけるがん教育において、外部講師として活用が考えられる地域の専門家 (がん経験者や医療従事者等) を養成するプログラムの検討を行う。

ア 構成員 一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長・副理事長・事務局各1人計3人

沖縄県がん患者会連合会副会長・事務局各1人 計2人

医師1人 県教育委員会1人

イ 第1回 外部講師養成プログラム策定委員会

○ 説明事項 (事業計画、プログラム策定委員会について)

○ 外部講師養成プログラム検討 (対象者、募集方法、他府県の取組)

○ 研修内容 (講義、ワークショップ、実施時期)

○ 外部講師リストへの掲載方法